



**性のアンケート  
新設項目に込めた思い**

咲江レディースクリニック  
丹羽咲江



- **中部地方の中高校生への性教育**
- **少年院の子どもたちへの性教育**
- **少年院に性犯罪で入院している子どもたちへの再犯予防プログラムの講師**
- **児童相談所やシェルターにいる子どもたちの診察**

### **3.26 名古屋地裁**

**娘が中学2年生のときから性虐待をしていた父親が無罪。裁判所は、娘への性虐待を認めながらも、罪に問われた2年前の事件について、自分から服を脱いだ、父親の車にのってホテルに行ったことを理由に、「抵抗しようと思えばできた」として無罪。**

### **3.28 静岡地裁**

**当時12歳の長女を2年にわたり週3の頻度で強姦していた罪で問われた父親に対し、家が狭いことを理由に少女の証言は信用できないとして無罪。家から押収された児童買春・児童ポルノ禁止法違反の罪で、罰金10万円。**

**性被害に遭った後、すぐ受診する女性の方が少ない。**

**どのような状況の場合に警察に届けるべきなのかが分からない**

**誰に相談すればよいのかがわからない。**



**性交同意年齢が13歳と言われながらも、学校教育では性については教えられていない。**

**今はまだ被害者が泣き寝入りをするケースがほとんど。。。**

**だから適切な性教育が必要なのです。**

**このような現状を臨床現場  
で数多く経験し、高校生の性  
に関する実態を把握し、彼ら  
にとって適切な知識を伝え  
たいと思い、高校生の性に関  
する調査を実施することに  
しました**

愛知私学研究会が2011年に性に関するアンケート調査を実施。

あれから8年。

毎日の私の診療で出会う患者さんたちにも様々な変化が見られるようになりました。

それを踏まえて新設項目を増やしました。

今回の新設項目は。。。。




- ピル、緊急避妊ピルについての知識
  - 何歳までに子どもを産み終えたいか。
  - 不妊症の知識について
  - リストカットやオーバードーズについて
  - 性的被害について
  - マスターベーションについて
- など

**妊娠出産の適齢期と妊娠  
するため、しないために  
必要な知識**

妊娠出産適齢期とは何才のことを  
言うのでしょうか





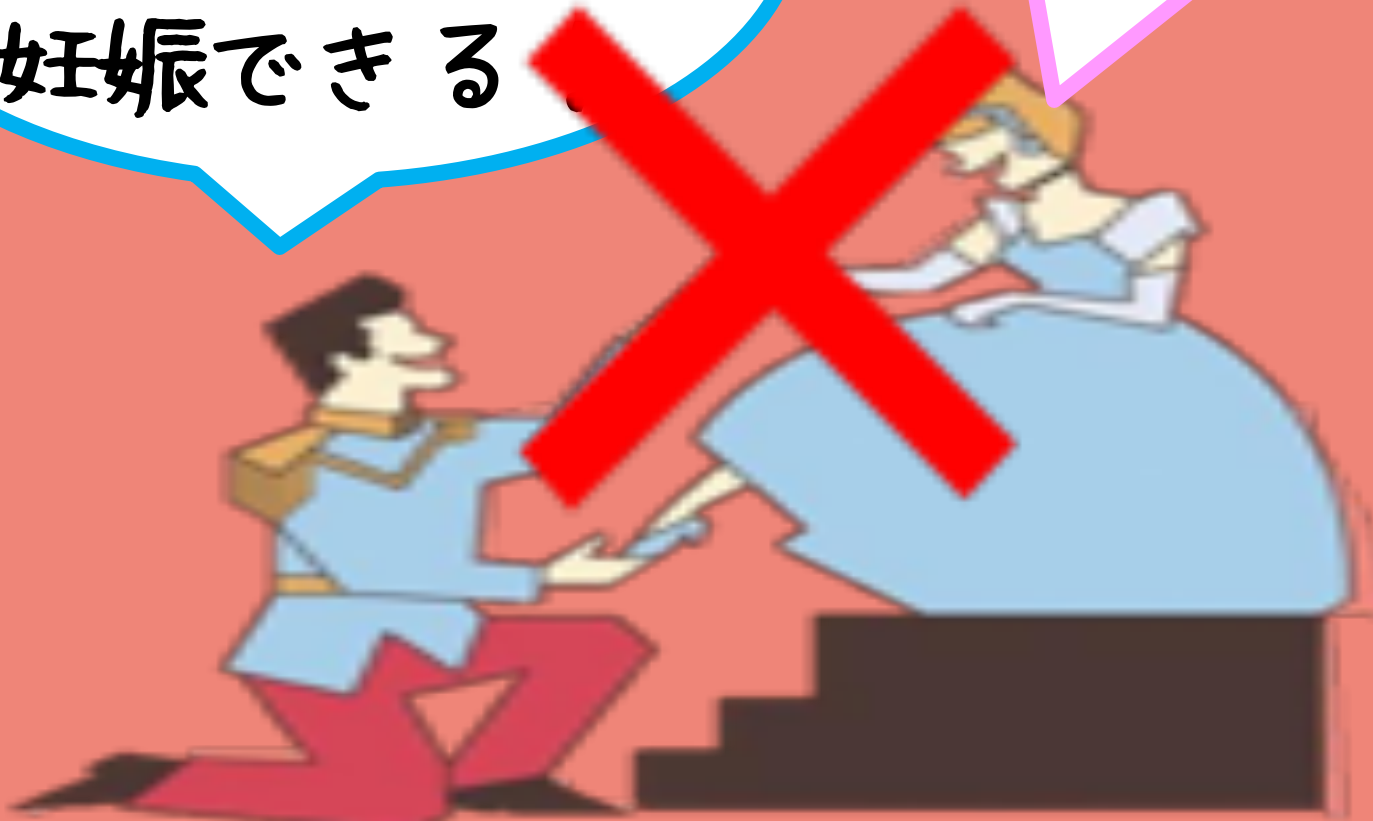
月経が  
あるうち  
は妊娠  
できる

妊娠した  
いと思っ  
たらいつ  
でも妊娠  
できる



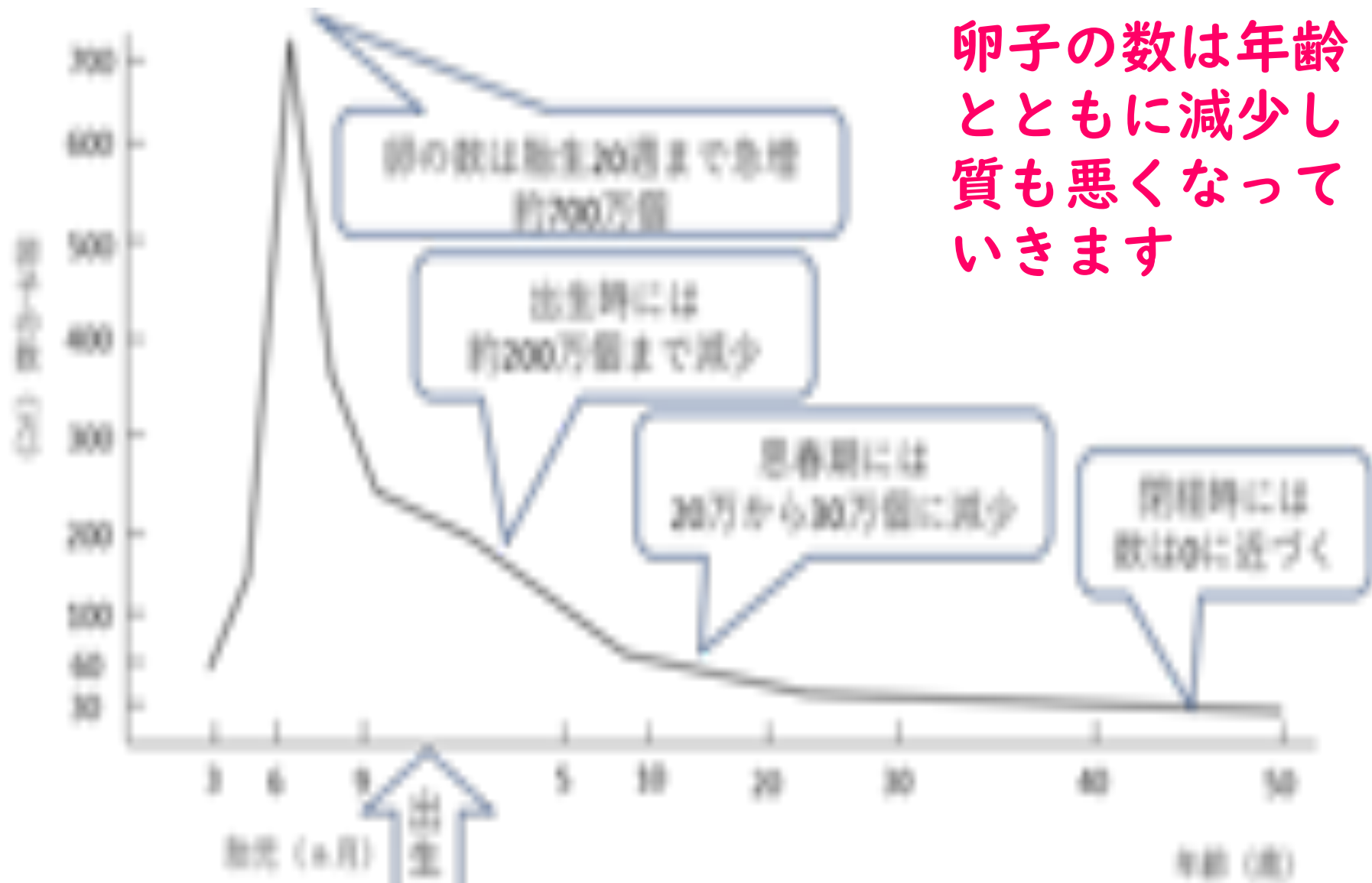
体外受精さえ  
すれば100%  
妊娠できる

不妊治療をす  
れば妊娠出産  
適齢期を克服  
できる！





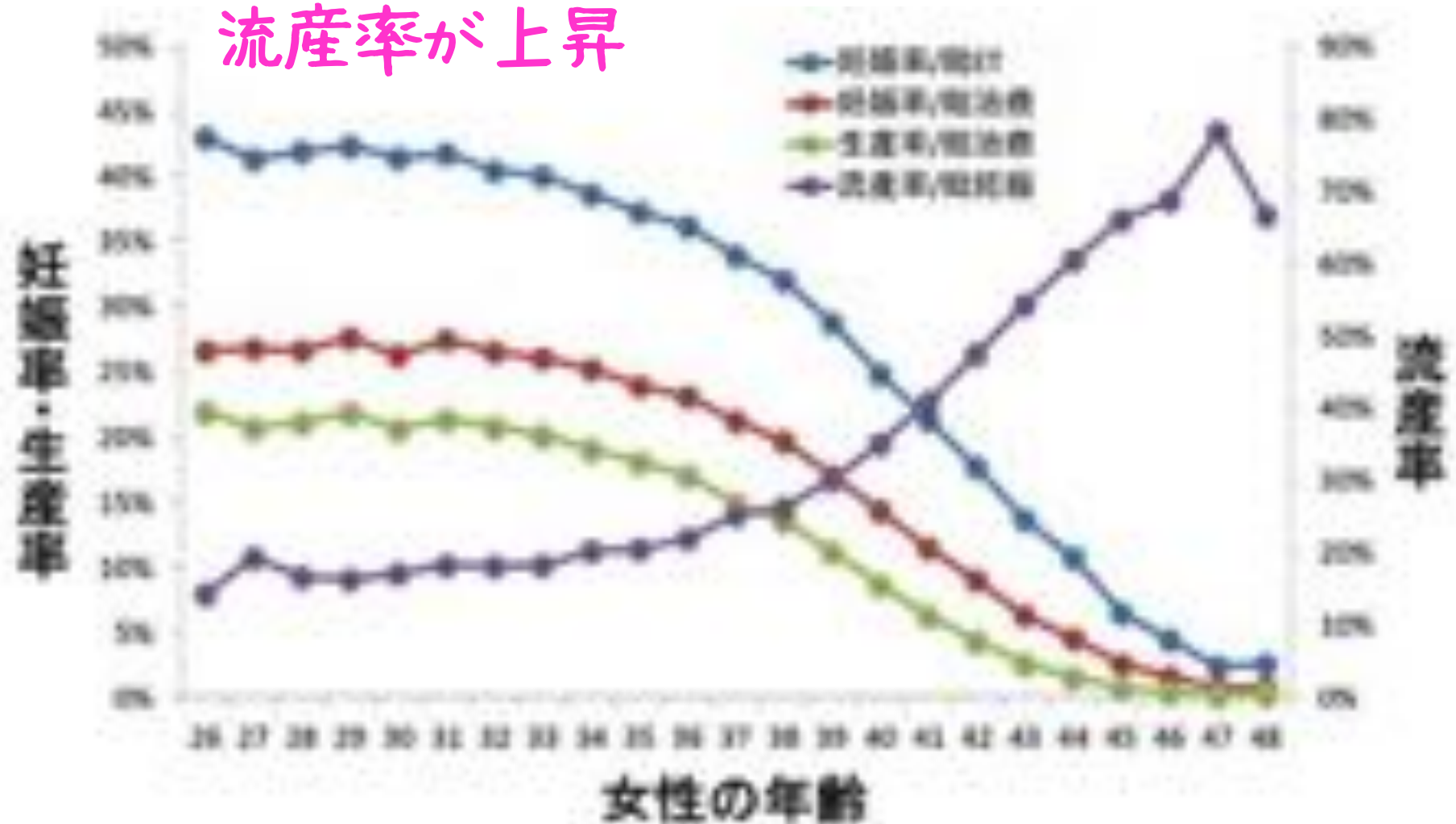
卵子の数は年齢とともに減少し質も悪くなっていきます



資料：Baker 1969 Oogenesis, Acta Endocrinologica 39:38-42を  
基に厚生省で一部改定。参考：厚生労働省 平成25年「知っていま  
すか?男性のからだのこと、女性のからだのこと」

# 体外受精・顕微授精による妊娠・生産率

35歳以降では妊娠率が減少  
流産率が上昇



# 高齢出産のリスク

妊娠高血圧  
症候群

妊娠  
糖尿病

子どもの染色体  
異常の増加

子宮筋腫などの  
合併

帝王切開の  
増加

流産・早産の  
リスクの増加



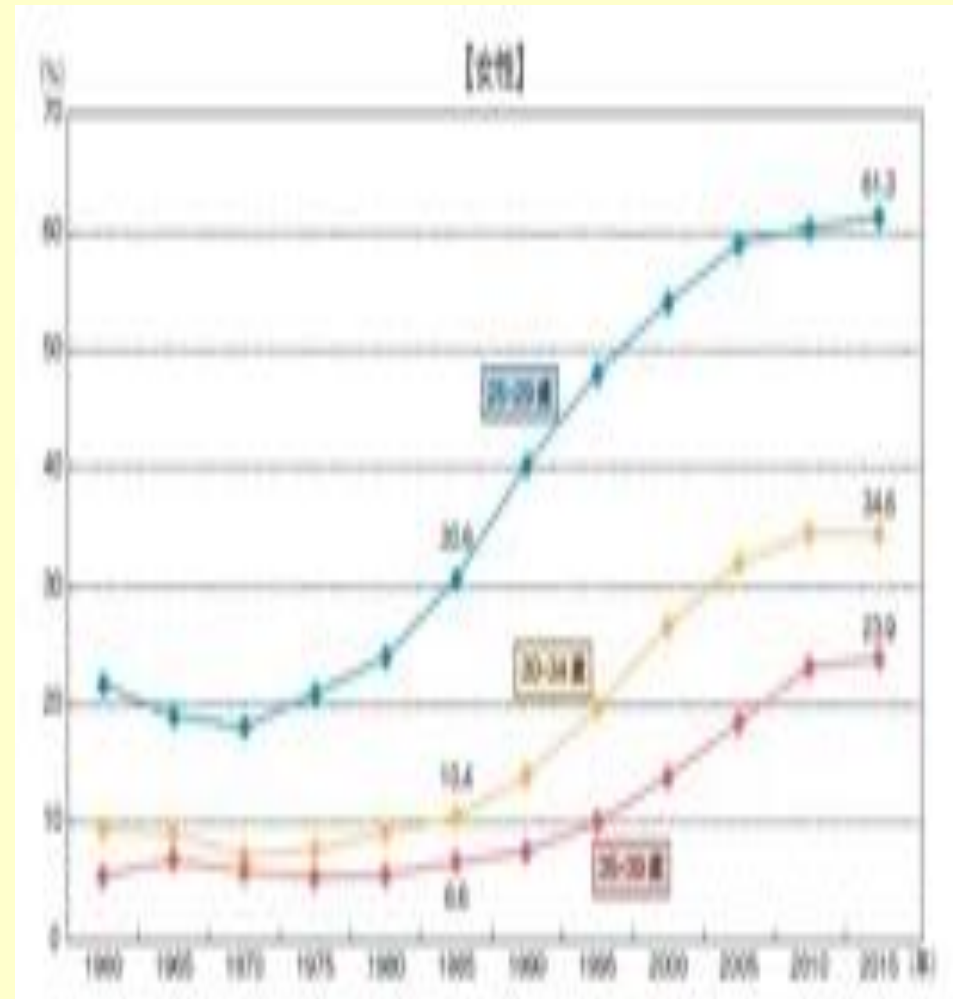
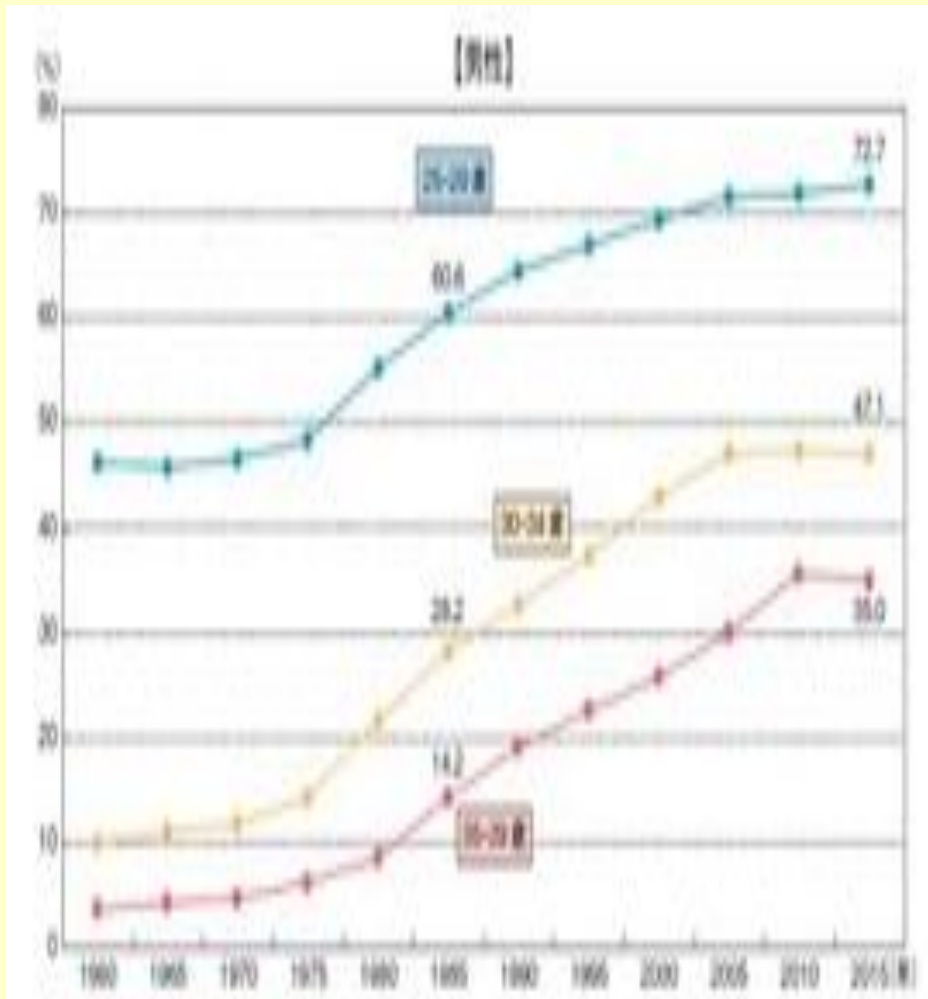
医学的には

**20歳～34歳**が  
最も妊娠出産に適する  
と考えられています。



# 年代別に見た非婚率

一生のうちで結婚できない男性が23.4%、女性が14.1%





25～29歳で交際している異性がいない女性

**56.1%**

未婚で性交経験がない女性

**32.6%**

厚生労働省「第15回出生動向基本調査」

女性の平均初婚年齢 **29.4歳**

第1子出産の平均年齢 **30.7歳**

1975年と比較すると40年間の間に

**約5歳**上昇。

2017年厚生労働省「人口動態統計」

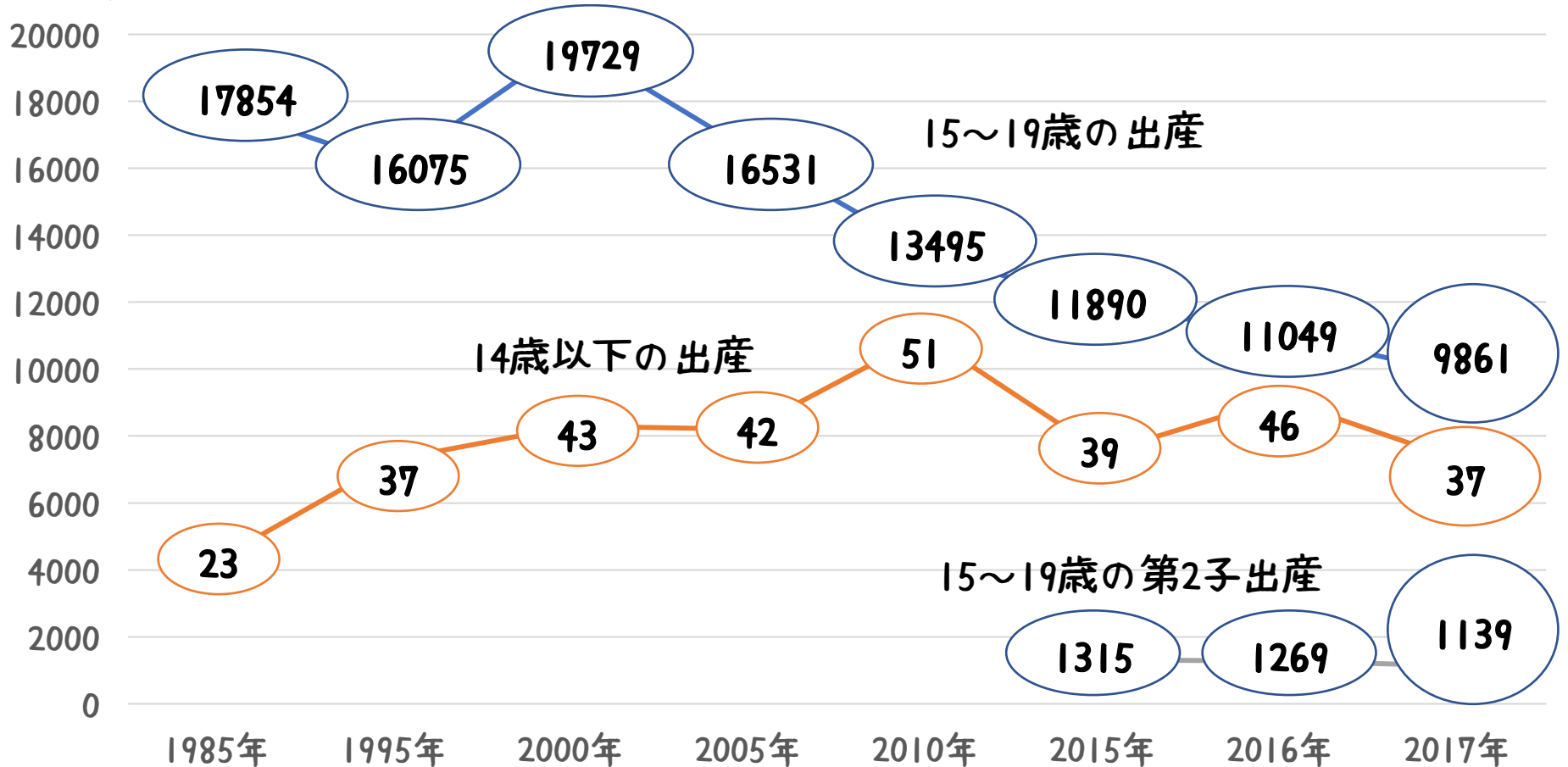
# 15-45歳の女性人口100万人当たりの相対産児数数の比較 (2013年)



# 子どもたちの 性の現状

二分化する10代の性

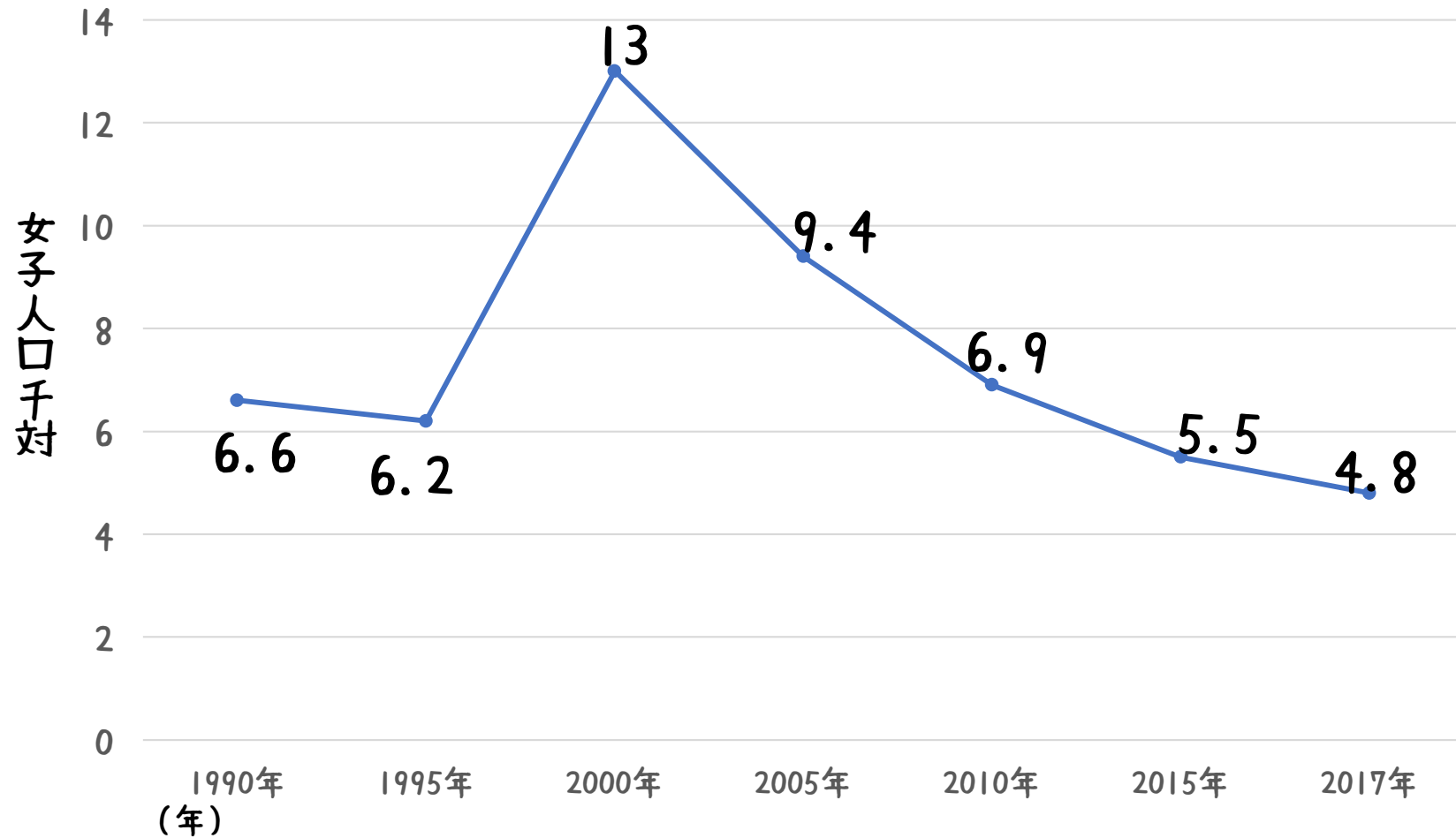
# 10代の母からの出産



15歳以上のハイティーンの母からの出生数は減少傾向にあるがローティーンでの出生数は横ばい以上

(厚生労働省 人口動態統計(2018)より作成、  
参考:種部恭子,「若年妊娠とその背景」,JASE, 2016)

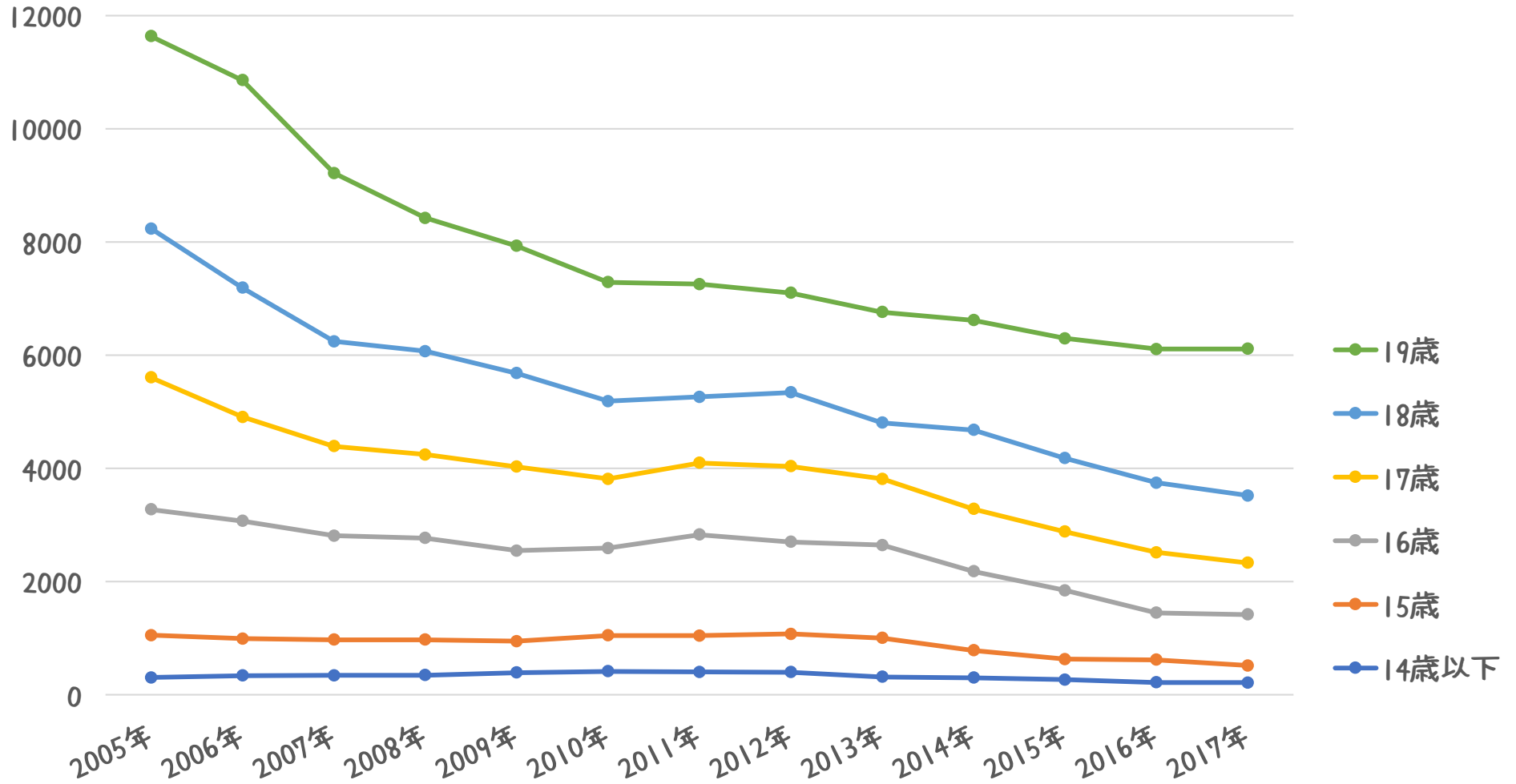
# 10代の人工妊娠中絶率



援助交際のピークであった2000年をピークに減少  
(厚生労働省 衛生行政報告例(2017)より作成)



# 10代の人工妊娠中絶率(年齢別)



ハイティーン(16~19歳)の人工妊娠中絶数は減少している  
がローティーンの中絶数は横ばい

(厚生労働省 衛生行政報告例(2017)より作成)

# ハイティーンでの出産や 中絶数は低下

- 性教育の効果
- 緊急避妊薬の承認・普及
- 性交経験率の低下

その一方でローティーンの出産  
や中絶数は横ばい

**中学では。。**

**避妊や中絶については、指導要領の学習テーマに入っておらず、子どもたちが避妊の方法や中絶の情報を得るのは、友人やネットなどの不正確な情報から。**

# 若年者の出産数、中絶数と 中絶率（平成29年度全国）

年齢(歳)	出産数A	中絶数B	中絶率 $B/(A+B)\%$	前年度の 中絶率
20歳未満	9,898	14,128	59%	57%
20~24歳	79,264	39,270	50%	32%
全年齢	946,065	164,621	15%	15%

厚生労働省平成29年度衛生行政報告例  
平成29年人口動態統計

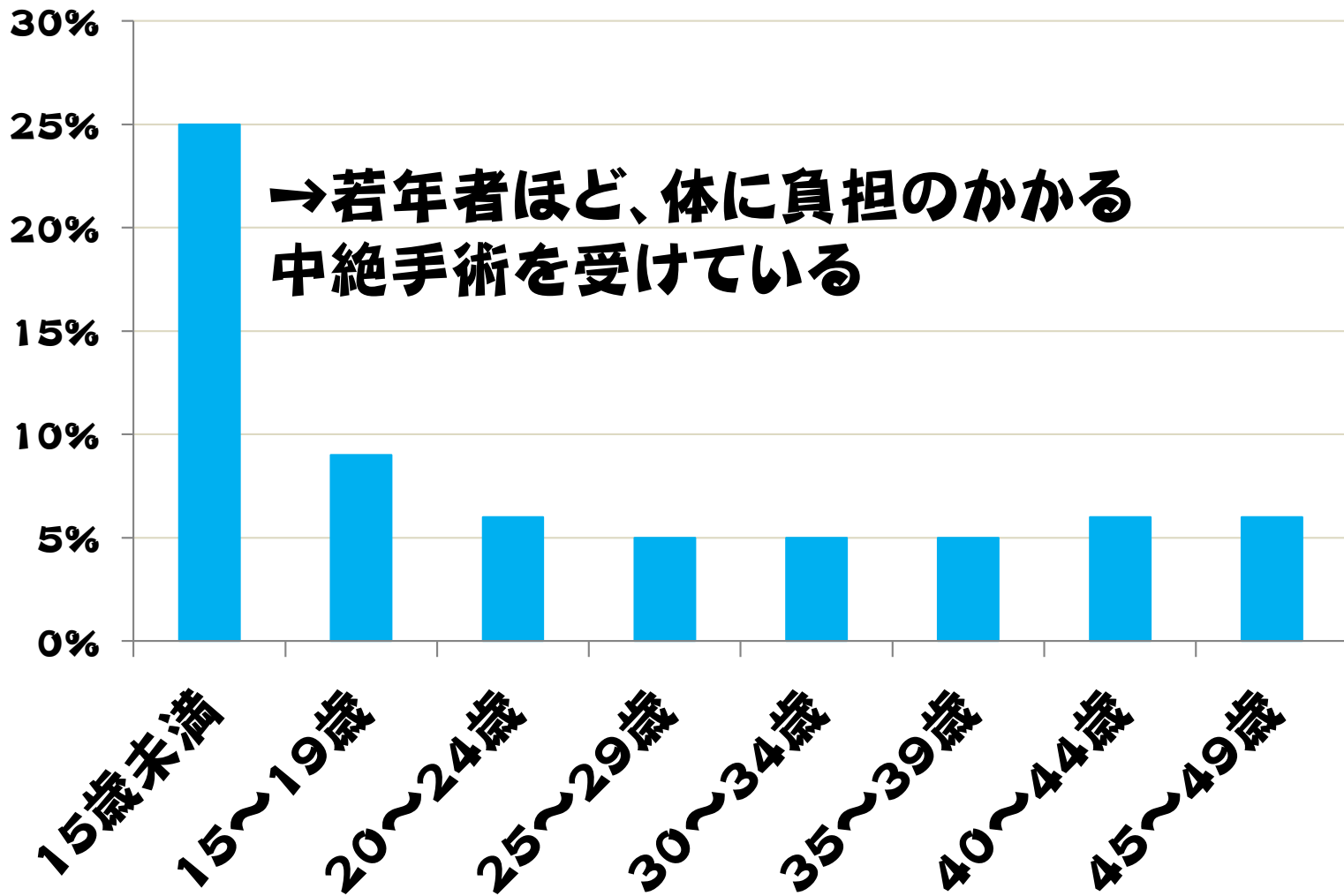
# 若年者の出産数、中絶数と 人工妊娠中絶率(全国)

15歳以下では  
人工妊娠中絶率は  
85%！！

年齢(歳)	出産数	中絶数	人工妊娠中絶率	年度の 中絶率
20歳未満	1,000	850	85%	85%
20~24歳	100,000	10,000	10%	10%
全年齢	946,065	141,640	15%	15%

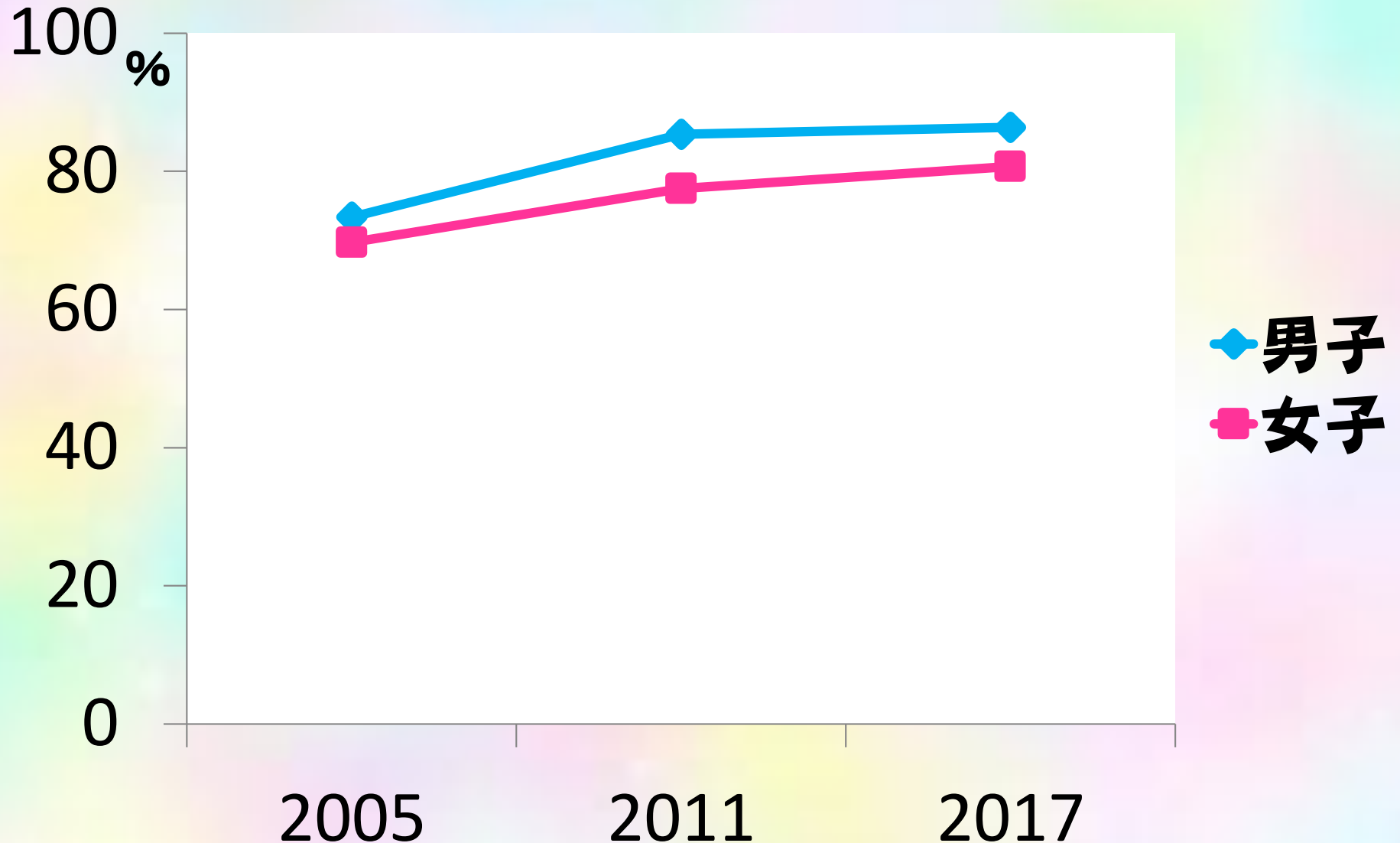
厚生労働省平成29年度出生行政報告例  
平成29年度人口動態統計

# 妊娠12週～21週で中絶手術を受けた人の割合(平成29年)



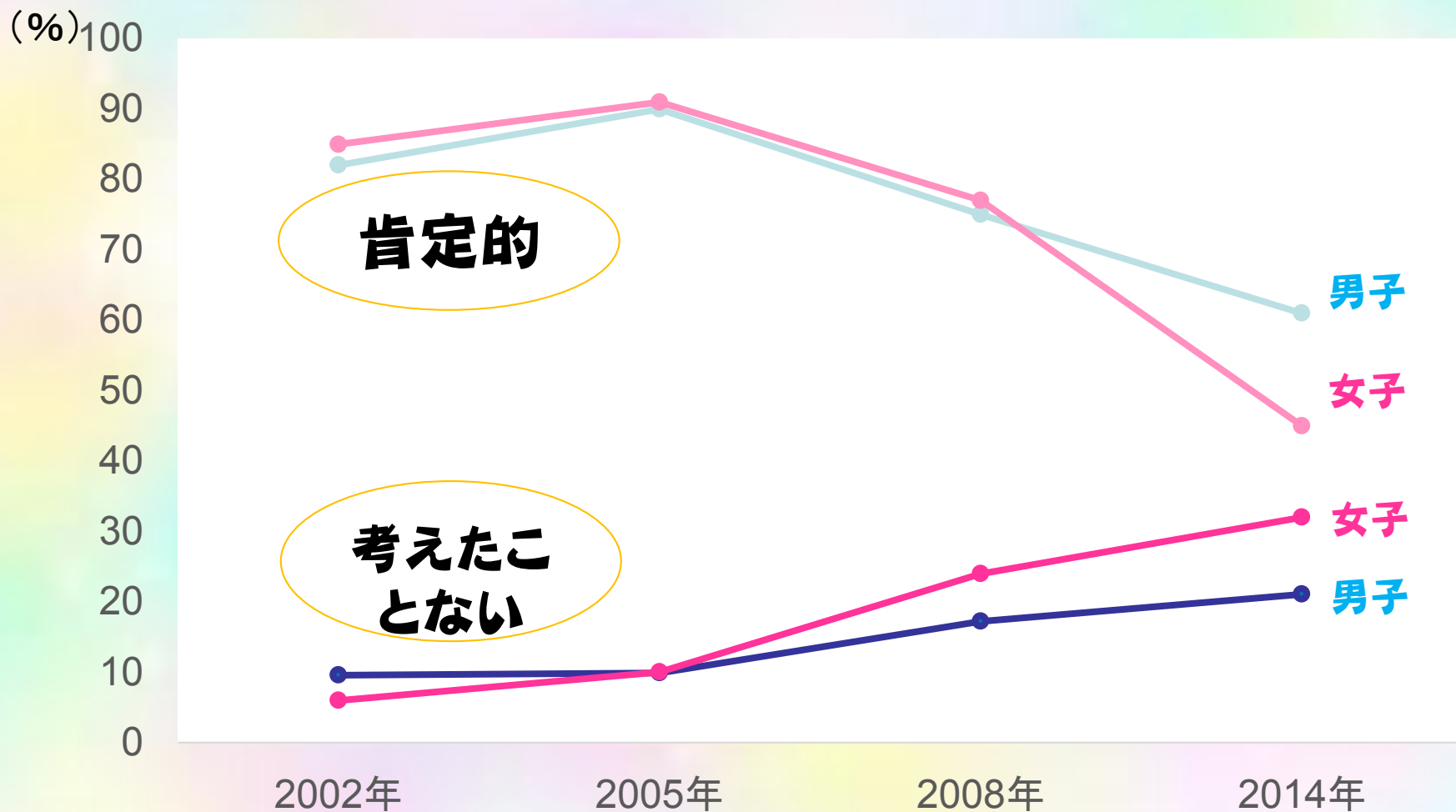


# 性交経験がない年次推移 (高校生)



(引用作成: 東京性教育研修セミナー2018報告, 「青少年の性行動の不活性化と多様性  
「第8回 青少年の性行動全国調査」からみえてくる若者像」, JASE, 2019)

# 高校3年生の性交に関する見解



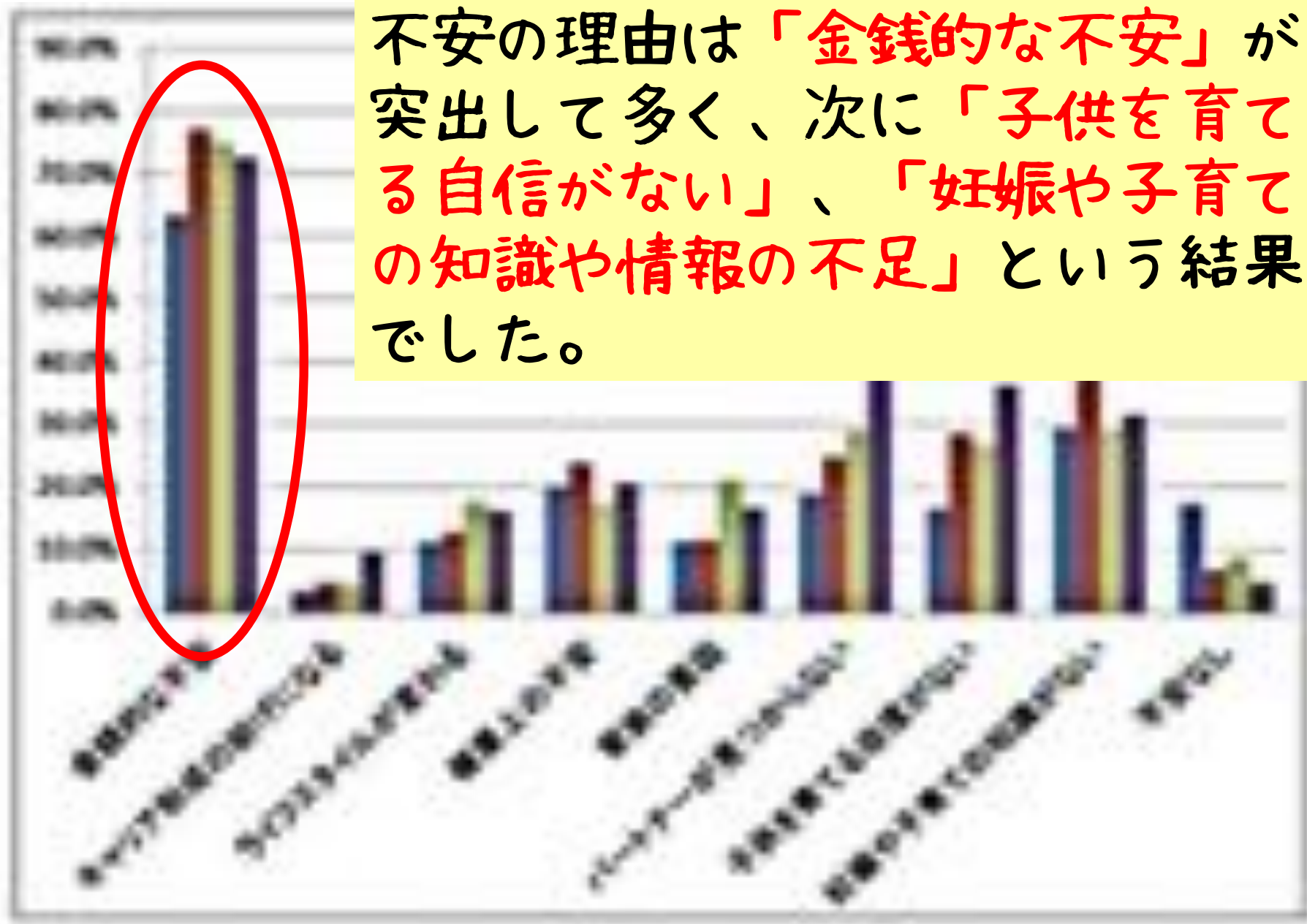
# 10代の若者の結婚・妊娠・出産感

「若い男女の結婚・妊娠次期計画支援に関するプロモーションプログラムの開発に関する研究」班  
2014年に全国の高校生1866人と大学生1,189人に対する意識調査

# 結婚、育児希望に関する 高校生・大学生それぞれの回答

	高校生		大学生	
	男性	女性	男性	女性
いずれ結婚する	72%	81%	78%	91%
将来子どもがほしい	84%	88%	86%	93%
25歳までに子どもを持ちたい	30%	50%	<b>7%</b>	<b>14%</b>

不安の理由は「金銭的な不安」が突出して多く、次に「子供を育てる自信がない」、「妊娠や子育ての知識や情報の不足」という結果でした。



Q. 女性の妊娠する能力が30歳を過ぎたころから  
少しずつ低下することを知っていますか？

	高校生		大学生	
	男性	女性	男性	女性
よく知っていた	14%	22%	30%	42%
全く知らなかった	36%	18%	11%	6%

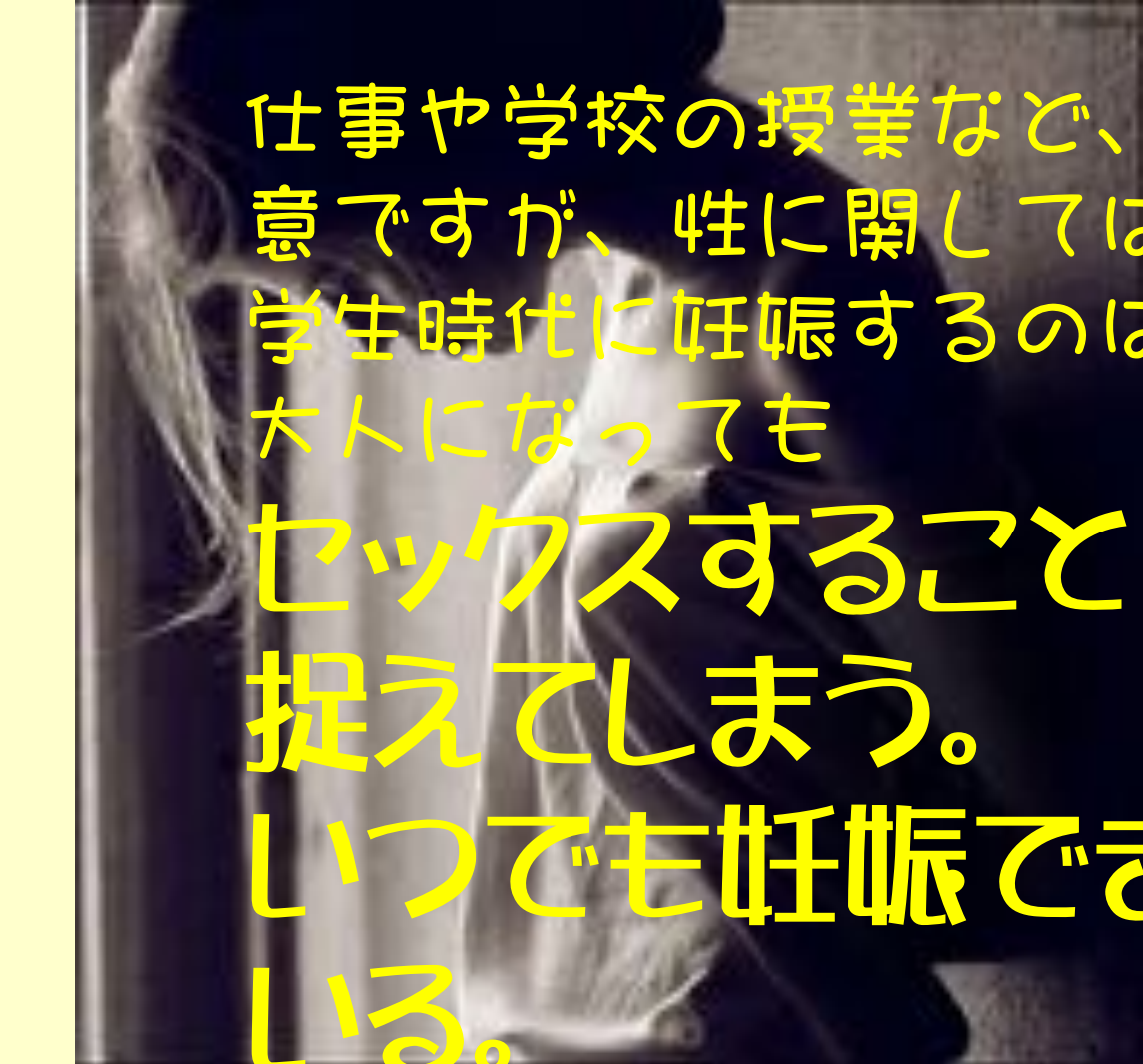


現在の若者は将来の結婚・妊娠を希望する者が大多数であり、晩産に至るイメージを持っていない。しかし、将来の妊娠・出産・子育てについては、金銭的な不安や自信がないといった回答も多かった。

- 10代のうちに「妊娠・出産には適齢期がある」ことや「自分及びパートナーの妊娠・出産・育児」について学ぶ機会を持つ。
- それを踏まえたライフプランニングを立てる。

先生のお話を聞いて、セックスが怖いものだとよく分かりました。私は一生異性とは付き合いたくありません。

セックスはいけないもの、おそろしいもの、めんどくさいもの  
と教えてはいけない



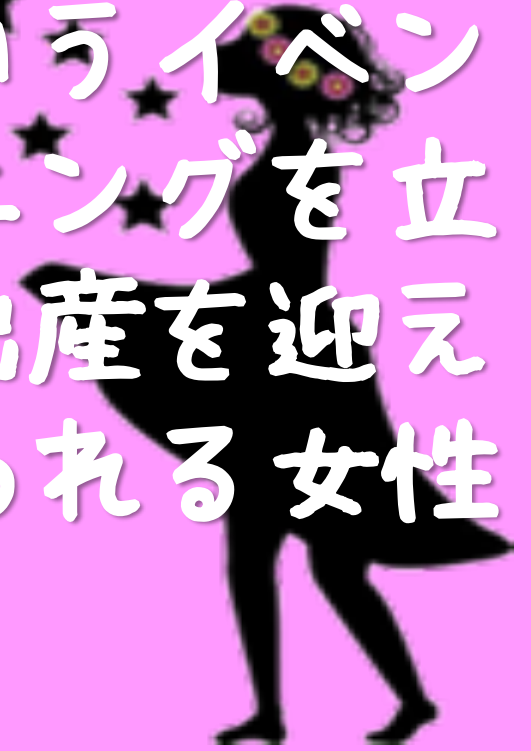
仕事や学校の授業など、勉強することは得意ですが、性に関しては勉強をしていない。学生時代に妊娠するのはダメだと教育され大人になっても

セックスすることは悪いものだと捉えてしまう。

いつでも妊娠できると考えている。

**セックスをすることがこんなに難しいとは思いませんでした。やろうと思えばいつでもできるものだと思っていました。**

10代で予期しない妊娠をしてしまう  
子どもは、、、やはりいます。  
一方で、将来について考える思春期  
で「妊娠出産適齢期」について知っ  
ていれば、妊娠や出産というイベン  
トを含めたライフプランニングを立  
てて、もっと早く妊娠・出産を迎え  
ていたかもしれないと思われる女性  
もいます。



性や愛を必要のないものと遠ざけるのではなくて、性に対する行動や気持ちを肯定して、妊娠出産適齢期も学んだうえで自分のライフプランを立てて、性の衝動をコントロールできる力を身に着けさせる必要がある

具体的には。。。

妊娠するために必要な知識

妊娠しないために必要な知識





# 将来妊娠するときのために

1) 健康的な日常生活を送る

女子の場合  
特に  
ダイエット



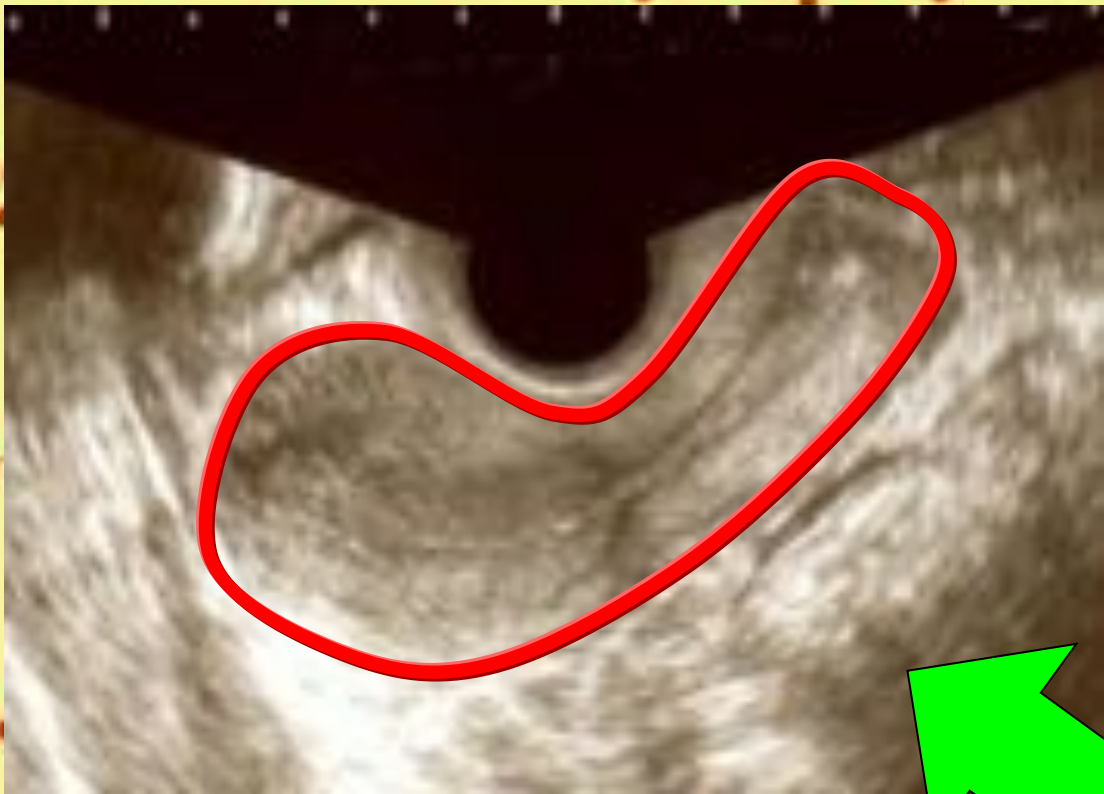


**AMさん、初診時26歳**

**2年間月経が来ないため受診。**

**身長160cm、体重42kg。ホルモン剤を使用するが、吐き気、むくみなどが出やすい。4年間治療し、妊娠。**





**ようやく4年で  
正常子宮に戻る**



ダ

ど

**身長160cmの人の  
標準体重は54kg  
38kgで通学不可  
35kgで入院**

?

# 将来妊娠するときのために

- 2) 性感染症の正しい知識を持ち  
適切に予防する





# 正常の腹腔内(肝臓と腹壁)

腹壁

肝臓





クラミジア感染による  
上腹部の癒着

**腹壁**

**子宮外妊娠や不妊症の原因と  
なってしまいます。  
自覚症状はほとんどありません。**

**肝臓**

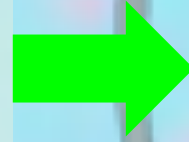
# 大人になってからの健康被害

HIV感染



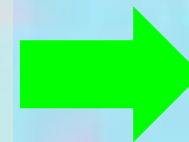
エイズ

HPV (ヒトパピロ-  
マウイルス) 感染



子宮頸がん

クラミジア  
感染

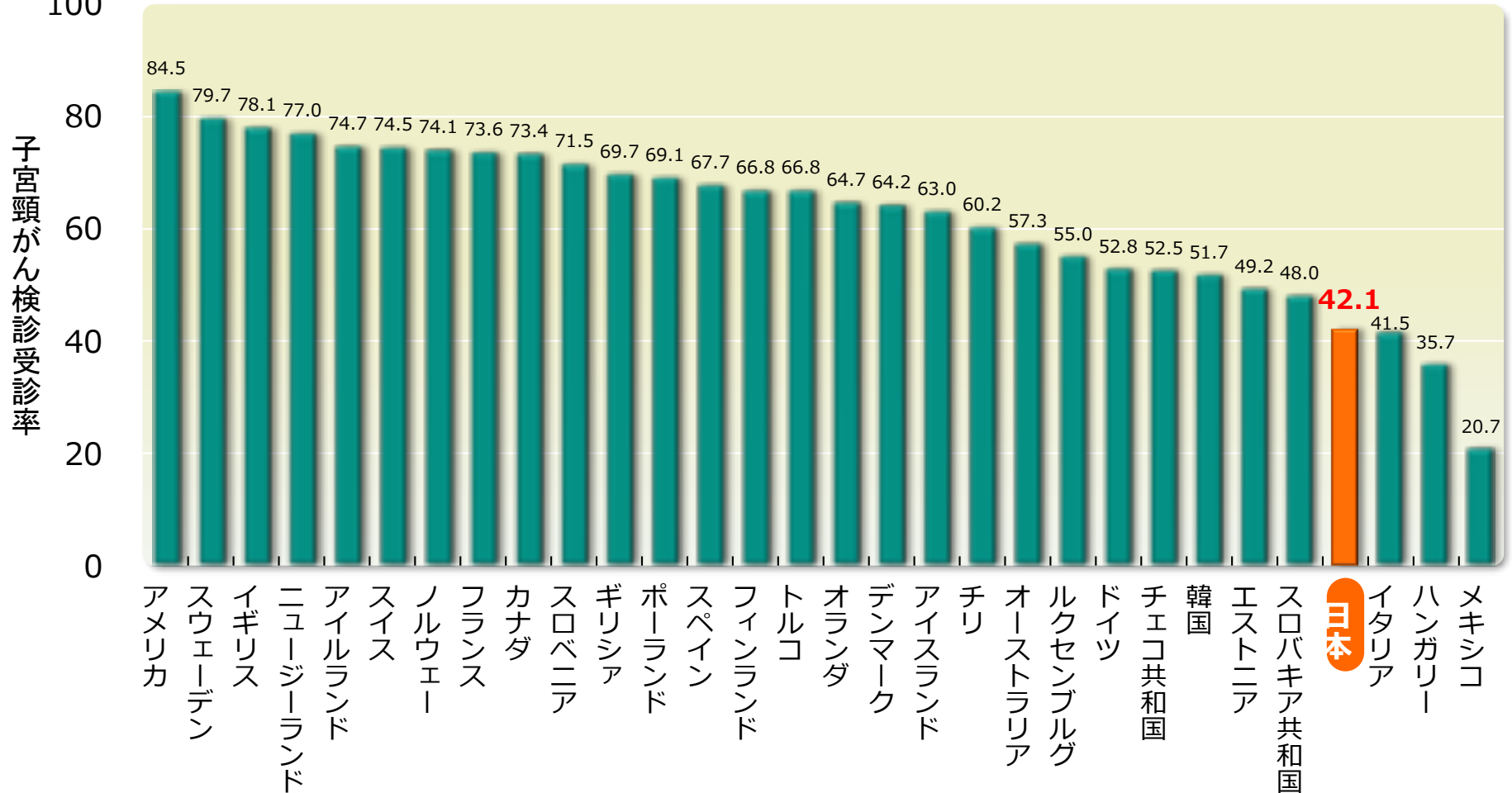


不妊、流早産  
子宮外妊娠

# 世界各国の子宮頸がん検診受診率 (OECD加盟国における20～69歳の女性)

(%)  
100

※2013年あるいは直近のデータに基づく



子宮頸がんワクチンは  
日本では今ではほとんど  
打たれていません。  
せめて子宮頸がん検診を  
20歳になったら受けてほ  
しい。



# 将来妊娠するときのために

3) ひどい月経痛を放置しない





# 月経困難症

When I'm on my period



**生理中にあらわれる下腹部痛や腰痛などの不快な症状のため、学校や仕事に行けないなど、日常生活に支障をきたすもの**

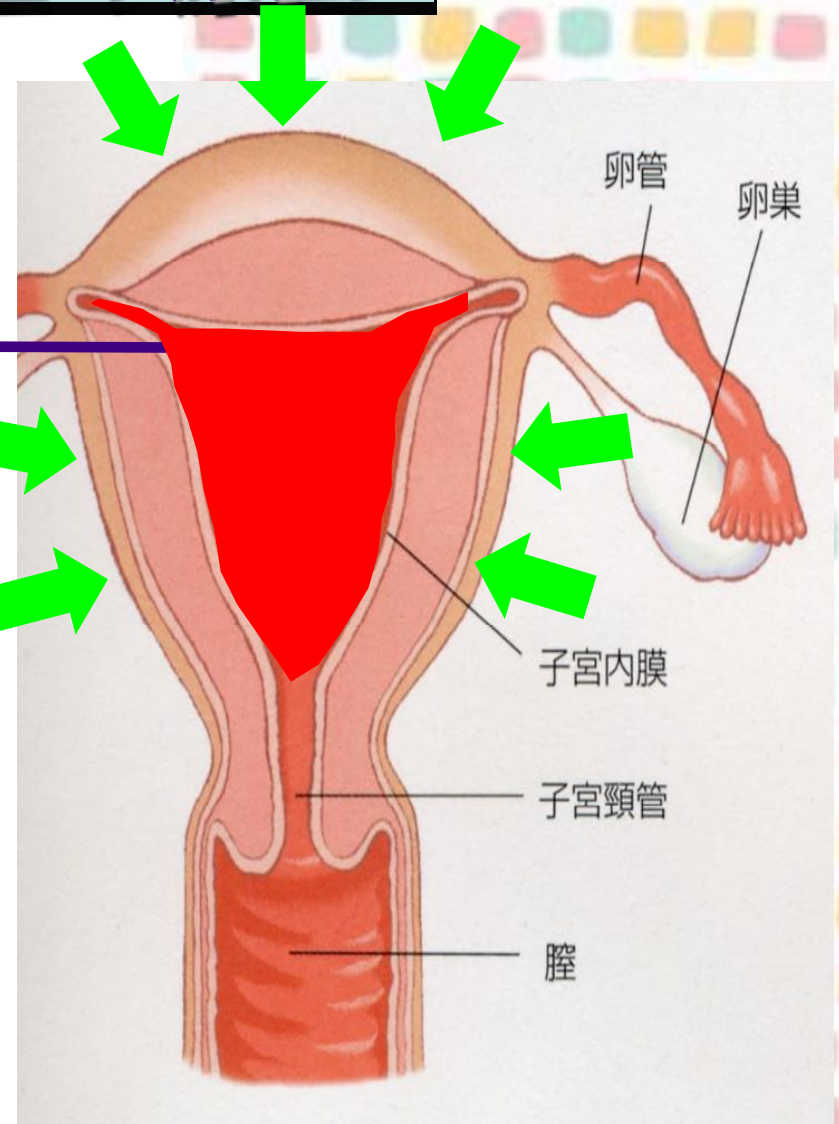


# 機能的月経困難症の原因

**子宮内膜**  
(子宮内壁の細胞)

適度な卵胞ホルモンで  
増殖する

溶けて月経血になる

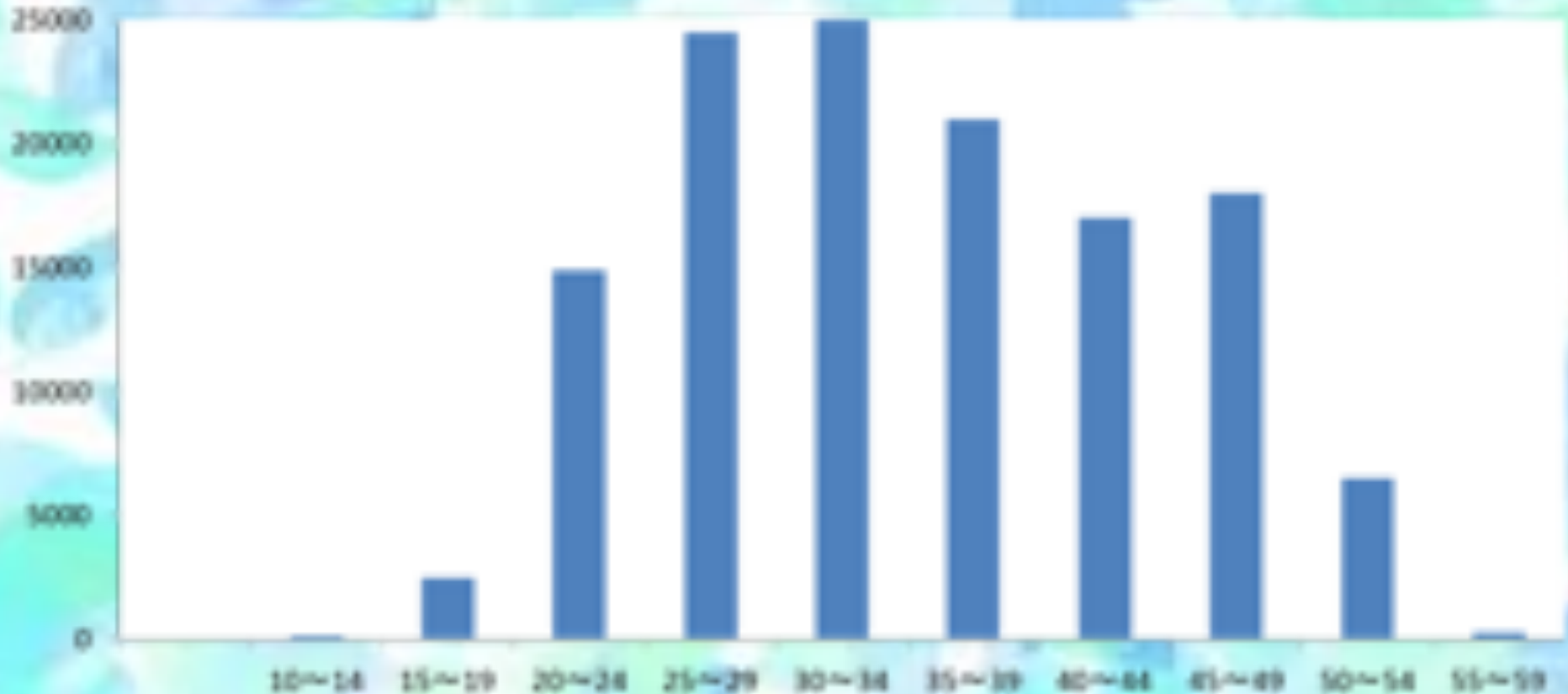


# 子宮内膜症



**子宮の内膜が子宮以外の場所にできてしまう病気。  
癒着がひどくなると不妊の原因になる事も。**


# 子宮内膜症の推定数



平成9年度厚生省心身障害研究報告書

リプロダクティブヘルツからみた子宮内膜症の実態と対策に関する研究より



A woman with short, wavy blue hair and a red top is shown from the chest up. She is holding a light blue rabbit with both hands. The background is dark with some red and white patterns. The overall style is reminiscent of a comic book or a stylized illustration.

強い痛みをがまんし続けていると、  
約10年かけて子宮内膜症に進行しやすくなる

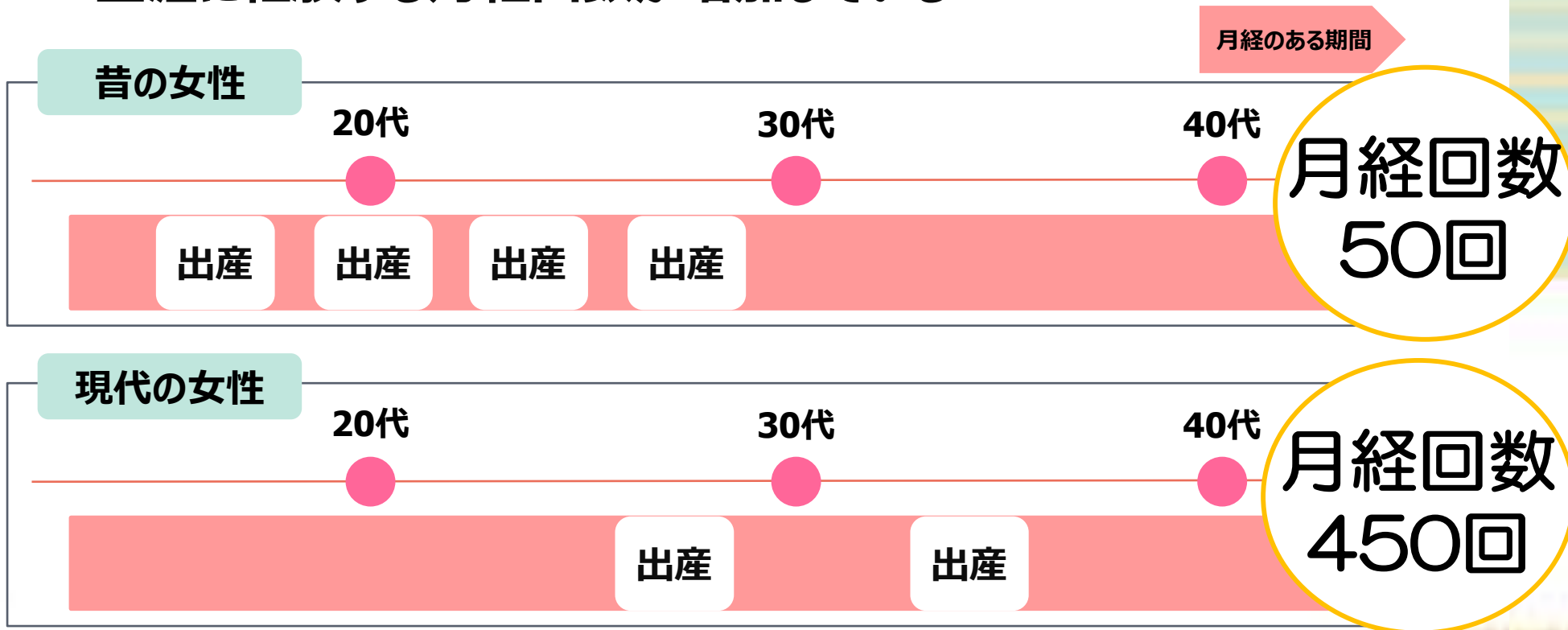
2.6倍

月経痛の強い女性は、  
月経痛の無い女性に比べて、  
将来子宮内膜症になる  
リスクが、、、



# ライフスタイルの変化に伴う月経回数が増加

- 現代女性は、昔の女性に比べて出産回数が減ったため、**約9倍！！**生涯に経験する月経回数が増加している





## ライフスタイルの変化に伴う月経回数増加

出産年齢が上がり  
出産回数が減った現在  
子宮内膜症になってしまう  
女性が増えています





**ピル**を服用することで  
子宮内膜症を  
治療することができます



ひどい月経痛を放置しない

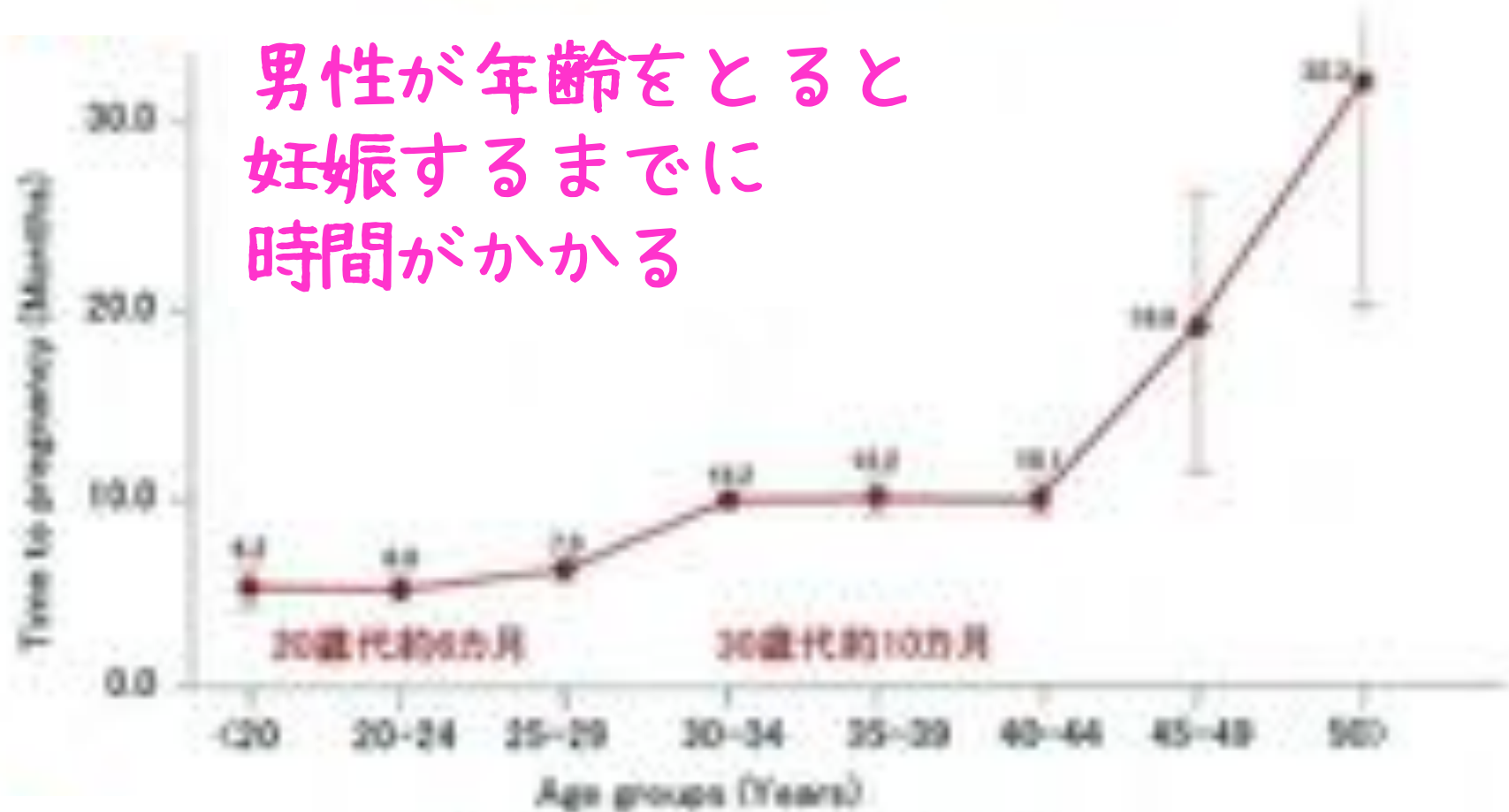
# 将来妊娠するときのために

4) 男性にも妊娠適齢期があることを知っておく



## 妊娠するまでに要する期間(月)

男性が年齢をとると  
妊娠するまでに  
時間がかかる



子供を希望した時点での男性の年齢

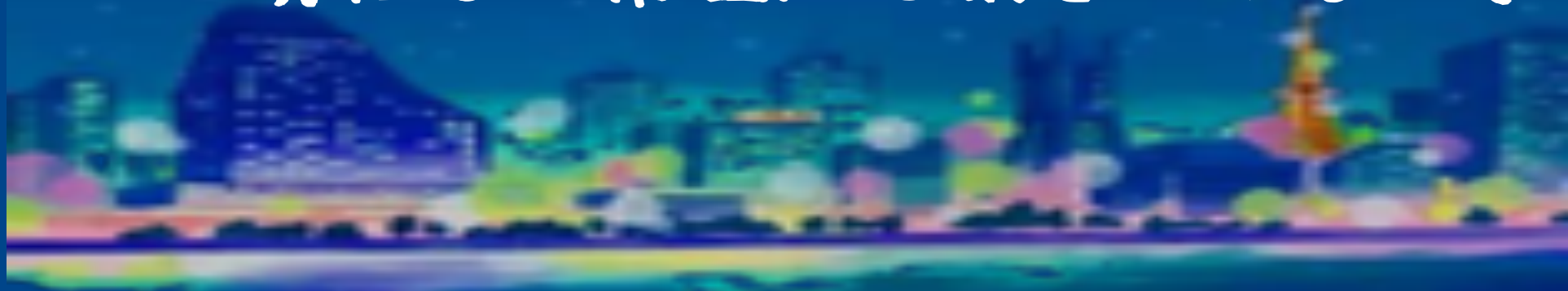
# 精子にも老化が起こる



# 精子を老化させないために。。

- 膝上でのパソコン作業などで精巣を温めすぎない
- バランスの良い食生活を送り体重を増やしすぎない
- しっかり睡眠をとる
- 自転車のサドルで精巣を圧迫しすぎない
- ストレスをためない

女性だけではなく  
男性も日常生活で気をつけるべき



# 妊娠 しない ために必要な知識

適切な避妊  
について





もともと生理が  
ばらばらだから  
絶対妊娠しない  
と思ってた。

彼がきちんと  
避妊してくれて  
ると思った。

外出しで絶対大  
丈夫だと思っ  
た。。。。

1回ぐらいなら  
大丈夫って思った。

セックスの時に  
「コンドームつ  
けて」なんて言  
いにくい。

妊娠したら産ん  
でいいよって  
言ってくれると  
思ったた

コンドームは射精の直  
前だけつければ大丈夫  
だと思ったた。

# 妊娠9週の妊婦さん



子宮が収縮



産むにしても、産まないにしても、  
大きな負担を背負い傷つくのは

**「女性」**

だから女性はもっと自分の心や  
カラダを自分で守ってほしい。  
男性はもっと正しい知識を身に  
着けて実行してほしい。

# 中絶に至った人は、避妊をしていた のでしょうか？

反復人工妊娠中絶の防止に関する研究

2007～2008年度、876名の中絶患者への調査では、  
今回中絶に至った妊娠は、

避妊なし	→	52.0%
膣外射精	→	19.8%
コンドーム	→	26.2%





# 各種避妊法使用開始1年間の失敗率

(100人の女性が1年間に妊娠する率)

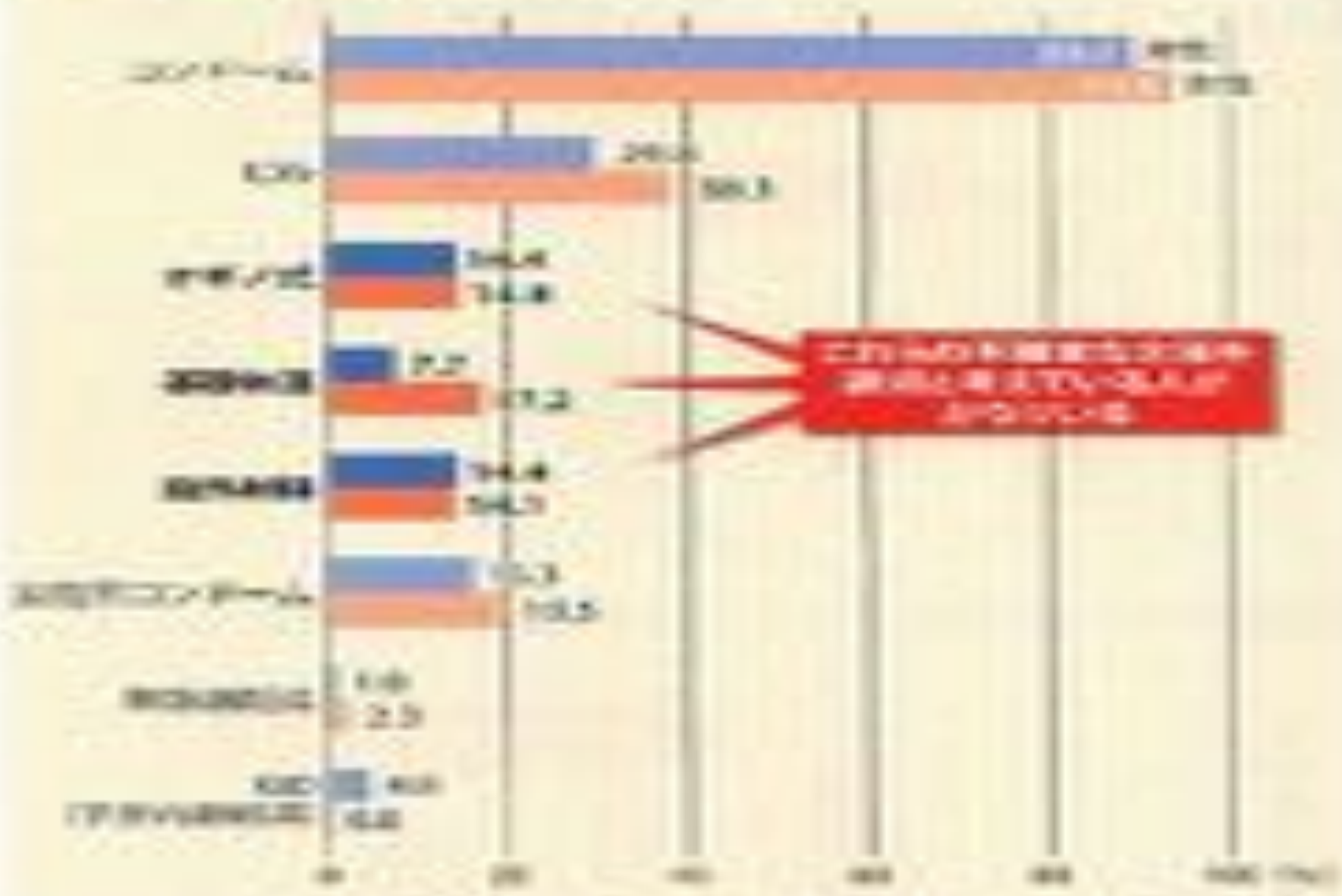
	理想的な 使用(%)	一般的な使用 (%)
OC(ピル)	0~0.3	8
IUD	0.1~0.6	0.1~0.8
コンドーム	2	15
避妊せず	85	85

# 現代高等保健体育 (大修館書店)

## ☑️ コンドームと経閉量ピルの特徴

	コンドーム	経閉量ピル
使用方法と留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>●男性の陰茎が勃起状態になってから、性交前に装着する。装着時には、精液が外へ流れないように。</li> <li>●経閉量の増加時に脱落したり、射精後すみやかに脱離しなかつたりすると、はずれて精液が体内に漏れることがある。</li> <li>●尿の出口や口や爪によってコンドームが破つくと、使用中に漏れることがあるので注意する。</li> <li>●比較的容易に購入でき、比較的安価である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●女性が、20日または月経として21日間服用し、7日間服用を中止する。</li> <li>●長期間の使用が可能だが、服用を怠ると避妊効果が期待できない。</li> <li>●購入には婦人科の医師の診察を受けて処方箋を出してもらい必要がある。検査費用もかかるのでやや高価である。</li> </ul>
性病感染症に対する予防効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>●効果がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●効果がない。</li> </ul>
副作用	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●使用開始初期に、乳房が腫くなる、吐く、めまい、肌荒れ、頭痛、腰痛、頭痛、性腺からの分泌液の分泌量が増えることもある。</li> </ul>

経閉量ピルは月経の開始から経閉しない頃まで挿入して性交する方法は、効果が非常に高いといえる。



16-24歳の読者の読解力と考案力に関する調査結果である。2016年～2017年の読解と考案の割合がほぼ等しいことが注目される。

**2 避妊法の選択** 避妊にはさまざまな方法がありますが、安全で確実な避妊法を選ぶなくてはなりません①。代表的なものとしては、コンドームと低用量ピル②があります③。コンドームは、性交の際に陰茎に装着し、筒内に精液を入れないようにすることで避妊をおこなう、低用量ピルは、女性ホルモン④を調整して排卵をおさえるなどして避妊をおこないます⑤。コンドームは、正しいタイミングや使用後の処理をまちがえると避妊効果は期待できません。低用量ピルは、女性の意志で使用することができますが、長期服用せずに服用しなくてはならないという面もあります。

避妊しない場合には、たった1回の性交でも妊娠することがあります。「いまずぐ妊娠したい」という場合以外は、必ず避妊すべきです。避妊は、男性にとっても、女性にとっても重要な問題であり、おたがいの理解と協力が不可欠です。2人でよく話しあい、安全で確実な方法を選ぶ必要がある⑥。望まない妊娠の多くは、雑誌やインターネットで広がる不確実な性に関する情報を信じたたり、自らの精神的な未熟さから性的な欲求や快感を優先したりした結果、確実な避妊がおこなわれなかったために起こっています⑦。

**男女の生活と意識に関する**  
**調査 2014 (北村邦夫)**

**対象: 16~49歳の男女3000人**  
**(有効回答数1134)**



## 避妊をしているか？

- **いつも避妊をしている；33.7%**
- **避妊をしたりしなかったり；16.6%**
- **避妊はしない；20.0%**

## いつも避妊をしている、避妊をしたりしなかったりしている人の主な避妊法(女性)

- **コンドーム；85.5%**
- **膣外射精；16.0%**
- **オギノ式；6.1%**
- **経口避妊薬；4.6%**